

## 会 議 概 要

### 第 2 回 【山直北・城東校区】学校適正化に向けた校区懇談会

《開催日》令和4年8月24日（水曜日）

《時 間》19：30～21：00

《場 所》山直地区公民館 講座室1

《参加者》地域住民：7名 教育委員会事務局：5名

#### <議題等>

- 1 開会
- 2 事務局挨拶
- 3 懇談会参加者・事務局の紹介
- 4 議題
  - (1) 事務局からの説明事項について
  - (2) 意見交換

事務局	(別添資料に沿って内容を説明)
参加者	山直南校区の懇談会設置状況は。
事務局	山直南校区とは懇談会設置に向けて協議を重ねたが、校区からの同意を得られず、設置に至っていない状況。
参加者	山直南校区の町会関係者から、山直南小学校の再編はないということで合意したと聞いている。
事務局	教育委員会としては引き続き協議を持っていきたいという姿勢である。
参加者	継続して取組を進めたいということでよいか。
事務局	現実実施計画(案)について山直南校区から反対の意思を示されているが、現時点で直ちに実施計画案を廃止・撤回する方針ではない。
参加者	山直南校区の状況を踏まえると、「懇談会を設置する前に再編の取組を止めるという例外を作った」と思われても仕方がないのではないか。 取組は継続するとのことだが、再編時期は令和10年度の予定か。

事務局	<p>早くて令和 10 年度の再編を想定していたが、懇談会を設置できない中で、教育委員会が地域の意見を聞くことなく、一方的に再編を進めていくことはできない。</p>
参加者	<p>地域住民からすれば、私たちに「何故懇談会に出席するのか。出席しなければ再編がなくなるのではないのか」ということになる。</p> <p>城東小学校は 1 学年 1 学級という状況だが、磯之上山直線より城東校区側に住む児童が城東小学校に通学すれば、2 学級になるのでは。現在は一部で山直北小学校と城東小学校をどちらも選択できる調整区域になっている。そこに手を加える考え方はないのか。</p>
事務局	<p>山直北小学校と城東小学校の間には、例えば磯之上山直線よりも城東小学校側だが山直北校区という地域や、山直北小学校側だが城東校区という地域、もしくはどちらも選べる調整区域がある。</p> <p>本来校区は古くからの地域コミュニティをもとに設定されている場合が多く、また調整区域については調整校が物理的に近くに位置していることが多い。児童数推計を作成する上でも、調整区域に住む児童は高い割合で調整校を選択するという想定で計算している。</p>
参加者	<p>城東校区と山直北校区ではこういった割合か。</p>
事務局	<p>データの手持ちがないが、幼稚園や保育所の友だちと一緒に小学校に行きたいといった理由で学校を選択することもあり、割合は年度によって様々だと捉えている。</p>
参加者	<p>城東小学校を閉校にして山直北小学校に統合するということは、ものすごい強制力。磯之上山直線を横断して通学することは非常に危険であり、城東小学校の通学区域を見直す方がいいのではないか。学校まで 100 メートルと歩かないくらいの地域もある。</p>
事務局	<p>統合による再編ではなく、通学区域を見直すべきではないか、というご意見として承る。</p>
参加者	<p>山直地区は農家が多く、耕作面積が広いが後継者が少ない。今後、その農地を建売住宅にしたり、アパートにしたりという動きが進むと思う。現時点でも建売住宅が非常に多くなっており、土地の値段も安価なので、若</p>

	い世代の方々が購入する。このようなことも考えているのか。
事務局	関係課からも現状などについて聞いている。現在農業をされている方が将来的に農地を売却したり、賃借したりするかを見込むことは難しい。
参加者	農業の後継者についての課題がある中、売却の可能性は高いと思う。
参加者	行政として、この人口推移を見て何も思わないのか。これだけ人口が減少する推計をみて、当然のことだと言えるのか。岸和田市はいったい何をしてきたのか。人口減少を緩やかにする政策を岸和田市としてもっと考えていかなければならない。
事務局	これまで、行政全体として様々な施策に取り組んできたものの、現実的には人口減少が続いている。全国的に見ても少子高齢化・人口減少は進んでいるが、その進行を抑え、人口増加につなげられるよう、引き続き手段を講じていく必要がある。
参加者	城東小学校を残すために教育委員会としても考えてもらいたいという意図で発言したので、城東小学校を閉校するというのであれば、また別の質問をさせていただく。
事務局	今後も人口推移など、校区の状況をしっかりと見定めながら適切に判断していく必要がある。その一方で、市全体での推移をみると人口減少傾向だという状況がある。引き続き皆様と意見を交わしていきたい。
参加者	先ほどの話だが、懇談会が中止になればこの話は進まないということなら、中止のほうがいい。まず、城東小学校をどうすれば残せるのかを考えてほしい。城東校区内だけで児童数はそれほど増えていかない。だからどうしたらいいかと考えたときに、現在の調整区域を城東校区に変更すればよいと思う。まずそこから検討していただきたい。
参加者	城東小学校の閉校ありきで考えるのと、残す努力をするというので考えるのとでは大きく違うと思う。残す努力をした上で、将来どうしてもとなれば仕方がないが、今の人口推移を見ていると、残す努力をする方向で考えていただければと思う。

参加者	調整区域や通学区域の変更は簡単に行えるものなのか。
事務局	通学区域は、これまでの地域コミュニティを踏まえ、審議会での議論など、地域の皆様と協議・調整の上で設定しているため、仮に変更を加えるのであれば、再度地域や保護者の皆様と協議や調整が必要になるものと考えている。
参加者	正確な話ではないが、城東小学校が開校したときに、三田町と田治米町は山直北校区、摩湯町、東ヶ丘町、田治米団地は城東校区と定め、その後磯之上山直線が完成した。現在も、城東小学校側だが、磯之上山直線を横断して山直北小学校に通学している児童が多いと聞く。
事務局	確かに、三田町と田治米町は基本的に山直北校区という中で、両町内で城東小学校に距離が近い一部地域では城東小学校を選択できる調整区域を設けている。調整区域から城東小学校を選択せず、山直北小学校に通学している児童が多いのではないかとのご指摘もあるが、そのあたりは保護者が様々な理由で選択していると思われるため、難しいところ。
参加者	山直北校区では、この半年間に6件の交通事故が起こっており、城東校区では、放課後に校区外で1件発生したと聞いた。仮に城東小学校を山直北小学校に統合すれば、通学時だけではなく放課後遊びに行くことを含め、危険性の高まりを懸念する。
事務局	児童の安全確保についても、責任をもって取り組んでいく。
参加者	そうは言うが、今の状況を見ると、非常に困難だと思う。
参加者	再編後は校区が拡大し、子どもたちの行動範囲が広がるのが心配。
参加者	岸和田市の人口を増やす施策があれば、そもそも学校を統合する話はしなくて済んだのでは。 子どもの人数が減少していくのはわかるが、抽象的に何かを考えているというだけではなく、具体的に、人口と児童数を増やすためにこうしたことに取り組んできたが駄目だった、というところまでやってほしい。まだ、統合再編についての話をする段階でもないと思う。もう少し市としても頑張るべきではないか。校区が拡大して道路が危ないといったことは、もっ

<p>参加者</p>	<p>と先の段階にすべき話。</p> <p>旧少年野球グラウンドの住宅開発で児童数が増えるとなれば、現在も規模が大きい山直北小学校での教室数の確保が心配。</p> <p>また、話を伺う中で、地域から小学校がなくなる不安も理解する。例えば学校行事について考えても、今は駐車場がない。何かあって迎えが必要でも1台2台しか停められないと言われる中で、校区が更に拡大したときにどうするのだろうかと思う。</p> <p>磯之上山直線を児童が横断する危険性など、様々な面で再編は難しいように感じる。単学級であっても、地域として学校を残すならそれでよいのでは。実際は費用の面で再編ということなのか、いつからこういう方向性になったのかなど、大本が見えていないので不安。保育所や幼稚園の再編も計画されている中で、そのあたりを詳しく段階を追って説明が欲しい。納得するかしないかは別だが。</p>
<p>参加者</p>	<p>全学年1学級だけでは気の毒でもあり複雑な気持ちだが、地域から学校がなくなるのは一番嫌だという想い。城東小学校を残す形で何とかできないのかという面を重視してほしい。人口増加など、市がもっと頑張してほしいというのが正直なところ。</p>
<p>事務局</p>	<p>人口減少は岸和田市だけでなく、全国的にも課題となっている。本市としても、人口増加に向けた施策や、子育て世代に選んでいただくまちづくりを実施してきたところだが、V字回復には至っていない。教育委員会だけでなく行政全体として、今後も課題解決に向けた手段を講じていく。</p> <p>学校を残したいというご意見について、皆様方が地域で学校を大切に育ててこられたことは十分に理解している。一方、適正化の取組は、財政再建ではなく、小規模校における教育上の課題を解消し、子どもたちがこれから社会で活躍していく上での望ましい教育環境を整備していくことを主眼に着手している。ご指摘いただいた課題もあるが、引き続き、人口推計等も見極めながら取組を進めていきたい。</p>
<p>参加者</p>	<p>それならば、先ほどから意見もあるように、通学区域の見直しにより、城東小学校の児童数を増やすという考えを示してもらえれば進めていきやすいのではないかと。</p>
<p>参加者</p>	<p>地図があった方が話をしやすいのでは。</p>

事務局	<p>次回以降の議題にもよるが、必要に応じて用意する。</p> <p>本日も多くのご意見をいただき感謝する。いただいたご意見は持ち帰り検討し、次回懇談会で説明や話し合いを行いたい。</p> <p style="text-align: right;">以上</p>
-----	---